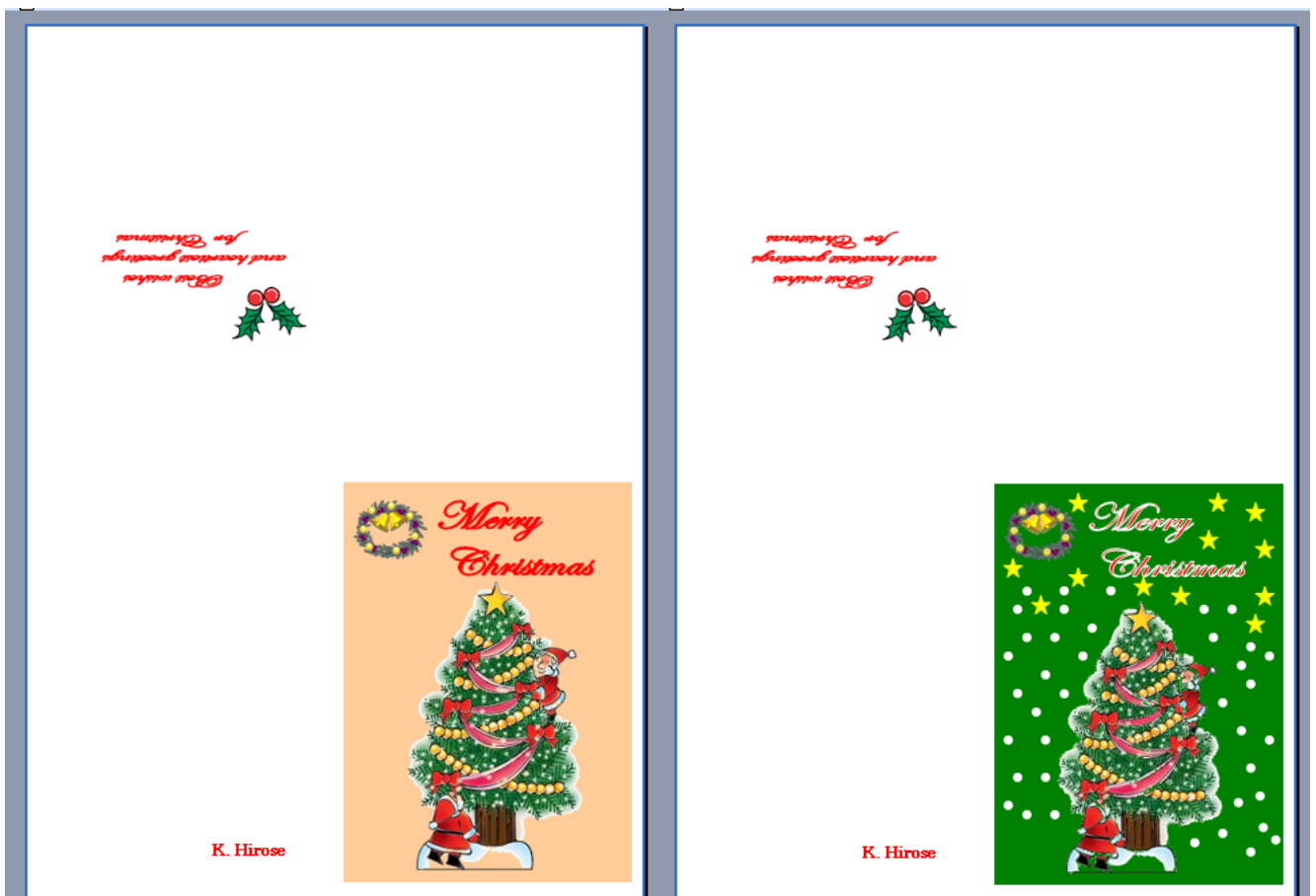


## 四つ折のクリスマスカードの作成

1. キャノンのホームページ(年賀状作成お助けサイトのグリーティングのページ)からクリスマスカードを選べるが、自分用のオリジナルカードを作ってみる。
2. 罫線の表を使って、用紙を4等分する目印にする。
  - 1) 罫線の表を用紙全体に描くためにページ設定で余白を0にする。  
[ファイル]→[ページ設定]→[余白]  
上、下、左、右の余白を0に設定
  - 2) カーソルを2行目において、ツールバー「表の挿入」で2行2列の表を作成。
  - 3) ページ全体に表を書くため、表の下線をページの下まで広げる。
  - 4) 1行目、2行目の高さを同じにする。  
表を選んで、  
[罫線]→[自動調整]→[行の高さを揃える]
  - 5) 罫線を印刷しないように「罫線なし」にする。  
[罫線]→[線種とページ罫線と網掛けの設定]→[罫線] 罫線なしを選択する。
3. 図を取り込み、ワードアートで文字を書いてクリスマスカードを作成する。
4. 出来上がったら、表紙の絵が見えるように半分に折って、2つ折りにする。次にさらに半分に折って4つ折にする（折った紙の裏側にのり付けをすればきれいなカードになる）。中面のスペースにメッセージを書き込む。



画像は、<http://www.geocities.jp/suisuihakusan18/index.htm> に掲載してあるので、そこからコピーをしてワードに張り付けする。

*Best wishes  
and heartiest greetings  
for Christmas*



Word2002/2003 では画像の回転が出来るが、Word2000 では出来ないなのでペイントを使って画像を回転させる。

ワードアートで文字を作る。

(1番上の左から3番目)

Font は、Edwardian Script ITC。

太字にする。

文字の大きさは、自由。いつでも大きさは変更できる。

ワードアートの形状を ■ に変更する。

文字の大きさを決めて、回転する。

フォントは、Lucida Handwriting  
でも Lucida Calligraphy でも他の好きなものを使っても良い。

フォントは、Lucida Handwriting  
でも Lucida Calligraphy でも他の好きなものを使っても良い。

ワードアートで文字を作る。

(1番上の左から3番目)

Font は、Edwardian Script ITC。

太字にする。

文字の大きさは、自由。いつでも大きさは変更できる。

ワードアートの形状を ■ に変更する。

文字の大きさを決める。



K. Hirose